教 育 委 員 会 定 例 会

1 開 会

2 報 告

報告第 1 号 教育委員会12月定例会の会議録について

3 その他

- (1) 日立市二十歳の祝い記念式典の実施報告について
- (2) 令和7年度公設児童クラブ入所申込状況について
- (3) 令和6年度教育長表彰について

4 次回の教育委員会の日程について

令和7年2月26日(水) 午後2時30分から 日立市役所 304・305号会議室

5 閉 会

教育委員会12月定例会の会議録について

教育委員会12月定例会の会議録について、別紙のとおり報告するものとする。

令和7年1月23日提出

日 立 市 教 育 委 員 会 教 育 長 折 笠 修 平

教育委員会会議録(12月定例会)

午後1時30分から午後2時9分まで

場 所 日立市役所 304・305号会議室

出席委員教育長折笠 修平教育長職務代理者上村 由美委員朝日 華子委員小野 智久委員額賀 隆

<u>委員以外の出席者</u> 教育部長 宮内 雅弘

総務課長 作山 直弘 総務課課長 高橋美奈子 学校施設課長 高瀬 稔 学務課長 裕 北見 学務課課長 富岡 道雄 学校再編課長 酒地 康彦 学校再編課課長 鈴木 康世 齋藤 広美 生涯学習課長

 スポーツ振興課長
 玉置 伸一

 スポーツ振興課果長
 市原 慎也

 指導課長
 青木 房子

 指導課課長
 佐川 正城

 記念図書館長
 鈴木 弘嗣

 郷土博物館長
 島崎 信彦

北部学校給食共同調理場長 根田 容子

教育研究所長 諸橋 正和 総務課課長補佐 (兼) 庶務係長 塙 智光

総務課課長補佐(兼)計画財務係長 西野 晃平

総務課係長 澤田 貴子

総務課主事 上遠野 宰

議事

報告

報告第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

議案

議案第44号 日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則の制定に ついて

その他

- (1) 令和6年第4回市議会定例会について
- (2) 令和7年度日立市奨学生の選定状況について
- (3) 令和6年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について
- (4) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について
- (5) 部活動地域移行の進捗状況について
- (6) ひたちシーサイドマラソン2024の結果について
- (7) 第4回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

会 議 の 概 要

1 開 会

教 育 長 それでは、只今から、教育委員会 1 2 月定例会を開会します。 まず初めに、本年 1 2 月 2 5 日付けで新たに教育委員に就任され ました、額賀 隆 委員から、御挨拶をいただきたいと思います。

額 賀 委 員 昨日、教育委員として任命を受けました、額賀 隆でございます。 子どもたちの輝く未来のために、そして、日立の教育の発展のた めに、全力で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたし ます。

教育 長 どうぞよろしくお願いいたします。

また、同日付けで、上村 由美 委員を、教育長職務代理者として 指名いたしましたので、報告いたします。

併せて、今後の教育委員会定例会の会議録の署名者として、上村 委員を指名いたします。

続きまして、傍聴の許可についてです。

本日は、傍聴希望者が1名おります。

傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員 結構です。

2 報 告

報告 第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

教 育 長 まず、報告第12号について、御意見等はございませんか。

全 委 員 特にありません。

教 育 長 それでは、本件については、**承認**されました。

3 議 案

議 案 第44号 日立市児童生徒等の就学に関する規則の一部を改正する規則の 制定について

教 育 長 続いて、議事に移ります。議案第44号について、学務課課長から説明をお願いします。

学務課長 中学校の統合に伴いまして、新たな学区を定めるため、本規則を 制定するものです。 来年度から、平沢中学校と駒王中学校、久慈中学校と坂本中学校 を統合し、新たに駒王中学校及び松風中学校を設置いたしますこと から、この2校と影響を受ける助川中学校の学区を定めるものでご ざいます。

平沢中学校の学区は、仲町小学校の学区の一部と助川小学校の学区の一部から構成されていることから、平沢中学校と駒王中学校の統合に伴いまして、助川小学校の学区を助川中学校の学区とし、仲町小学校の学区を駒王中学校の学区とするものでございます。

久慈中学校及び坂本中学校の学区は、久慈小学校と坂本東小学校の学区から構成されていることから、この2つの学区を、新設される松風中学校の学区にするものでございます。

なお、本規則の施行期日は、令和7年4月1日となります。

教 育 長 それでは、議案第44号について、可決することでよろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教育長 議案第44号については、原案可決と決しました。

4 その他

- (1) 令和6年第4回市議会定例会について
 - **教 育 長** 続いて、その他に移ります。 その他(1)について、御質問や御意見はございますか。
 - 委 員 「公立小中学校の校則の見直しについて」の中の、「校則の中に 含まれる合理的でない部分の見直し」と「校則について子どもの人 権に配慮した見直し」では、具体的にどういったものが挙げられた のかお聞きしたいです。
 - 指 導 課 長 「校則の中に含まれる合理的でない部分の見直し」では、全て同 じランドセルを背負うこと、長い髪を縛るなどについて、お話を承 りました。

また、「校則について子どもの人権に配慮した見直し」では、子どもたちが個性を出す機会を奪わないことが、「人権に配慮した」という言葉で表現していると認識しています。

委 員 同じランドセルを背負うことの、どこが合理的でないのかお伺い したいです。

指導課長 各々に持ちたい色があり、形があるという御説明を受けておりま

指導課長 まず、髪型の見直しが挙げられます。

特に、男子のツーブロックの許容が意見として挙がり、学校の中で話合いが行われたと伺いました。

結果としては、制服に合った髪型であれば、許容することに決まりました。

また、靴の色を白以外の色も認めてもらいたいという意見が挙がりました。

教師側と協議した結果、黒色と紺色の着用が認められたと伺って おります。

(2) 令和7年度日立市奨学生の選定状況について

教 育 長 次に、その他(2)について、総務課長から説明をお願いします。

総務課長 1番の概要でございます。

経済的な理由によって、修学が困難な若者の進学を支援するため、来年4月の進学予定者を対象に、応募受付、選定作業を行って まいりました。

本年8月、選考委員会による審議の結果、応募者50人全員が、 選考基準を満たしており、今後の「進学先決定」を条件に、全員を 選定することといたしました。

その後、11月に日立市奨学金の利用意向調査を行ったところ、 3人が利用意向を取り下げたため、選定人数は47人となっております。

2番、募集及び選定の状況です。

募集人数51人程度に対し、応募人数は50人、全員を選考委員会で選定しましたが、利用意向調査の結果、そのうち3人から、他の奨学金利用のため、取下げの申し出があり、選定人数は現在47人でございます。

3番、選定の経過等です。

これまでの経過ですが、本年5月から7月にかけ、応募受付を行いました。

8月には書類審査、個別面接を行い、選考委員会を開催しました。 その後、9月に選定結果を奨学生選定者へ通知し、11月の利用 意向調査を経まして、今後は、随時、奨学生選定者から合格証書な ど「進学先決定」を証明する書類を提出していただき、来年3月に

(3) 令和6年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について

教 育 長 次に、その他(3)について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 令和6年度日立市優秀教職員等褒賞事業の受賞者について、御説明いたします。

1番、趣旨です。

この事業は、本市教育の振興発展に寄与した学校、または、教職員を褒賞することにより、教職員の勤務意欲を向上させるとともに、先進的な実践を共有し、本市教育の振興を図るもので、平成22年度から実施しております。

対象は、学校の部が、市立の小・中・義務教育・特別支援学校及 び幼稚園、教職員の部は、学校・幼稚園に勤務する教職員で、常勤、 非常勤等は問わないこととしております。

3番、受賞者です。

2番にございますアからカまでの分野で、特に顕著な成果を上げた学校・教職員につきまして、教育委員会事務局の部課所長で構成する審査委員会が審査及び内申し、教育長が決定したものでございます。

今年度は、資料にございますとおり、学校の部で6校、教職員の 部で13人が受賞しております。

学校の部におきましては、県の事業を活用して、金融経済教育や、 学力向上のための授業づくりに取り組んだもの、茨城県NIE推進 協議会の「NIE実践指定校として新聞の特性を生かした教育の実 践に取り組んだ」ものなど、学習指導の分野における取組となって おります。

また、教職員の部におきましては、学習指導を始め、病弱学級の経営、特別支援教育、生徒指導、学校事務の効率化や学校環境整備など、幅広い分野から受賞者が出ており、日ごろの業務に取り組む姿が、各学校の校長先生に評価され、御推薦をいただいたものです。

指 導 課 長 大久保中学校では、多くのALTの先生と触れ合い、ネイティブ な英語を聞くということで、派遣事業者を通して、6人の先生にオ ンラインでつながり、英語でやり取りを体験する取組を行っていた だきました。

算数においては、基礎、基本の定着とともに表現力を高め、若手を中心に授業改善をする取組を行っていただきました。

(4) 令和7年度日立市立幼稚園等の園児募集の結果等について

教 育 長 次に、その他(4)について、子ども施設課長から説明をお願いします。

子ども施設課長

日立市立幼稚園、認定こども園(1号認定)の募集結果です

4つの園と認定こども園(1号認定)について園児募集を行いまして、4歳児クラスが25人、5歳児クラスが1人の計26人の入園希望者がございました。

前年の41人と比較して15人の減少となっております。

また、令和7年4月の園児数見込みでございますが、受付人数と進級する在園児の合計となり、園児数見込みは計70人で、前年の79人と比較して9人の減少となっております。

次に、2番、私立幼稚園、認定こども園 (1号認定) の応募状況 でございます。

令和7年4月に、幼稚園2園が認定こども園に移行し、幼稚園が8園から6園に、認定こども園が12園から14園になる予定でございますが、幼稚園、認定こども園、合計20園の受付人数は、176人ございまして、前年に比べ49人の減少、進級する在園児を含む来年4月の園児数見込みは、774人で、前年に比べ111人の減少となっております。

次に、3番、日立市立幼稚園の閉園予定についてでございます。 令和6年4月から休園をしております田尻幼稚園につきまして は、令和6年度末で閉園を予定しております。

子ども施設課長 少子化の進行に伴いまして、幼稚園の入園希望者が減っております。

幼稚園児の減少につきましては、公立の幼児施設が、受入れ枠を調整する方向で進めておりまして、2年連続入園児数が、10人未満になったところについては、閉園や統合などを考える方向で現在は進めているところでございます。

公立の園につきましては、支援が必要な子どもの受皿のような役割もあり、数字だけでは測れない部分もありますことから、今後の在り方については、地域のバランスも含めまして、早急に検討する必要があると考えております。

(5) 部活動地域移行の進捗状況について

教 育 長 次に、その他(5)について、指導課長から説明をお願いします。

指導課長 1番、目的です。

少子化の進行により、これまでと同様の学校単位での部活動が困難になっていること、また、専門性にかかわらず、教員が顧問を務める指導体制の継続が難しいことから、学校で行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動の機会を確保することを目的としています。

2番、これまでの取組です。

まず、環境整備のために、部活動の段階的な地域移行に向けた検 討委員会を令和4年度に設置し、今までに計7回実施してまいりま した。

その他、スポーツ少年団、中学校体育連盟との懇話会、日立市立全中学校を訪問しての概要説明、また、中学校生徒、市地域エキスパート、スポーツ少年団へのアンケート調査、さらに、学校長会、スポーツ振興課、スポーツ協会、吹奏楽連盟県北地区などの関係団体との協議を現在も行っております。

次に、各団体の現在の取組状況です。

総合型スポーツクラブである、UPOPO十王スポーツ文化クラブ、滑川スポーツファミリークラブ、ひたちみなみスポーツクラブの3団体で第1、第3土曜日、日曜日に中学生の受入れを行っております。

また、複数の少年団では、学区の枠にとらわれずに、中学生の受 入れを行っております。

さらに、日立市文化少年団では、22団が休日に中学生を受入れています。

吹奏楽については、日立シビックセンターが個人練習場所の提供 を月1回しております。

その他、保護者が主体となり、中学生が活動できる場所を確保し、 休日に活動している団体もございます。

3番、今後の取組です。

休日に中学生の受入れに協力できる地域クラブ等が掲載されている冊子の情報を、QRコードにより閲覧できる案内チラシを来年度作成し、令和8年1月に各中学校で開催される入学者保護者説明会で説明してまいります。

4番、児童生徒・保護者への啓発チラシについてです。

令和7年1月に各中学校1、2年生、小学校5、6年生に配布する資料となります。

委 員 地域移行について、学校、生徒、保護者、地域の方々は、どう捉 えていますか。

また、練習試合については現在検討中とチラシに書かれていますが、方向性が分かっていれば、現段階で分かる範囲で教えていただきたいです。

指 導 課 長 地域、保護者、生徒、学校からの共通した要望といたしましては、 通えるところで自分のやりたい活動の受入れ先があるということ が1番の要望であると捉えております。

練習試合につきましては、現在のところ、総合体育大会、新人体育大会のある月は、第1、第3土曜日、日曜日に関係なく、練習試合を行うこととしております。

指 導 課 長 現在の生徒へのアンケート調査は、何の競技を求めていて、現在 どういった条件で地域活動を望むのかというアンケートですので、 それに基づいて今動いているところであります。

今後は、進捗状況に応じて、少年団とか総合型スポーツクラブなどにアンケート調査を繰り返し行ってまいりたいと考えております。

委 員 今後も、生徒の皆様のニーズを拾えるようなアンケートを実施していただき、サポートをしていただきたいと思います。

(6) ひたちシーサイドマラソン2024の結果について

教 育 長 次に、その他(6)について、スポーツ振興課長から説明をお願い します。

スポーツ振興課長 11月17日に日本陸連公認マラソン大会ひたちシーサイドマラソン2024を大きな事故なく終えることができたところです。本大会の最終エントリー者数は4,877人で、当日の出走者が4,396人、完走者数が3,671人となり、完走率は83.5%となりました。

大会当日は、最高気温24.7度、平均湿度は88%と、夏日に 迫る大変厳しい中での大会となりました。

事前の気象予報を受けまして、水や紙コップの給水スタッフを増やして対応いたしましたが、給水場の水を体にかけるランナーが多く出たこともあり、水や紙コップが不足いたしました。後半には、十分に補給できない参加者が見受けられたところです。

給水に影響が出ましたのは、完走者の5時間台以降のランナーで

あったものと認識をしております。

準備する給水資材の数量の目安につきましては、次回に向けて陸 上協会とよく検証を行ってまいりたいと考えております。

5番、関門別リタイヤ人数でございます。

第4関門の22km地点が180人と最も多くなっております。次に、コース途中の<math>164人となっておりまして、全体で出走者の16.5%に当たる725人がリタイヤとなりました。

一方で、出走した参加者からは、温かい声も多く寄せられており、 国内最大のポータルサイトのランネットに、参加者が投稿する大会 リポートがございますが、その中でも、ボランティアや市民の応援、 地元食の提供などに対するホスピタリティーに関して高い評価を 得ています。

6番、関係者からの意見聴取でございます。

今大会の課題を踏まえて、改善を図り、より良い大会につなげる ためには、参加者や、実際に現場で従事いただいたボランティアを 始めまして、関係者からの意見が極めて重要となります。

現在、それらの意見を集約しておりますので、今後、改善を図りながら次回開催に向けて準備してまいりたいと考えております。

委 員 今大会の収支はどのようになっていますか。

スポーツ振興課長 歳入と歳出が同じぐらいになっています。

来年度も引き続き、市の補助が得られれば、十分に対応できると 考えております。

(7) 第4回日立市長杯ラジオ体操コンクールの結果について

教 育 長 次に、その他(7)について、生涯学習課長から説明をお願いしま す。

生涯学習課長 特別審査員のNHKテレビ、ラジオ体操指導者の岡本美佳先生、 他6名の審査委員の皆様に審査を行っていただきました。審査で は、正しい姿勢で指先や背筋がしっかりと伸びているかなどの基本 的動作を始めとして、明るく楽しく元気よく行っているかなどの審 査基準に基づき審査を行い、部門別に順位を決定いたしました。

実施結果につきましては、表に記載のとおりでございます。

なお、事業所の部の第3位、株式会社Union Worksオブリガードは、病気や障害をお持ちの方の就労を支援する事業所で、利用者の方々が、職員とともに演技を行い、1人1人の可能性にチャレンジしている姿が会場にいる皆様に、元気と勇気を届けてくれたということで、日立市長特別賞を受賞いたしました。

5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総務課長 令和7年1月23日(木)午後1時30分から、日立市役所3階 304・305号会議室で開催予定です。

6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会12月定例会を終了いたします。

以上

(1) 日立市二十歳の祝い記念式典の実施報告について

1 期 日 令和7年1月12日(日)

2 時間

(1) 第1部

ア 受付開始 午前10時30分

イ 式典及び記念撮影 午前11時30分から午後0時30分まで

(2) 第2部

ア 受付開始 午後1時30分

イ 式典及び記念撮影 午後2時30分から午後3時30分まで

3 会場 池の川さくらアリーナ

4 参加人数等

対 象 者	参 加 者	参加率
1,827人	1,309人	71.6%

- ※ 対象者 平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者で、次のいずれ かに該当するもの
 - (1) 日立市に住所を有する者(令和6年11月1日現在) 1,596人
 - (2) 市外に住所を有し、日立市の新成人記念事業に参加を希望する者 231人

5 内容

- (1) 式典
- (2) アトラクション(抽選会)
- (3) 記念撮影(出身中学校ごと)

6 過去の参加状況

実施年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数 (人)	2, 108	2,050	2, 032	1, 994	1,808
参加者数 (人)	1, 603	中止	1, 536	1, 417	1, 361
参加率(%)	76. 0	十	75. 6	71. 1	75. 3

7 その他

市内高等学校(日立一、日立二、多賀及び日立北)のボランティア部に所属する生徒 (50名) が、式典の受付や会場内の案内等、事業運営に参加した。

当日の状況 8



アリーナ前 式典前の様子



受付の様子



式典の様子



実行委員長の挨拶



ビデオメッセージの傾聴



祝辞(市長のビデオメッセージ)



アトラクション (抽選会) の様子



出身中学校ごとの記念撮影

(2) 令和7年度公設児童クラブ入所申込状況について

1 申込期間

令和6年11月20日(水)から12月20日(金)まで

2 申込状況

(令和7年1月9日現在)

T-	カニゴタ			学	:年			=1	開設予定	待機	世本
No.	クラブ名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	教室数	児童数	備考
1	助川	9人	12人	12人	20人	6人	5人	64人	2クラス	0人	
2	会瀬	12人	8人	14人	5人	2人	4人	45人	1クラス	0人	
3	宮田	21人	28人	22人	14人	12人	2人	99人	2クラス	0人	
4	滑川	7人	10人	16人	11人	2人	5人	51人	1クラス	0人	
5	仲町	3人	5人	5人	7人	3人	2人	25人	1クラス	0人	
6	中小路	0人	3人	1人	0人	1人	0人	5人	1クラス	0人	
7	大久保	44人	23人	15人	13人	4人	2人	101人	3クラス	0人	R7から1クラス増
8	かわらご	11人	9人	12人	3人	4人	0人	39人	1クラス	0人	
9	成沢	5人	10人	12人	7人	3人	4人	41人	1クラス	0人	
10	諏訪	13人	9人	13人	9人	2人	2人	48人	1クラス	0人	
11	みずき	25人	18人	18人	15人	6人	6人	88人	2クラス	0人	
12	大みか	18人	18人	5人	8人	4人	1人	54人	2クラス	0人	R7から1クラス増
13	大沼	30人	29人	24人	21人	10人	1人	115人	3クラス	0人	
14	金沢	14人	11人	17人	9人	9人	4人	64人	2クラス	0人	
15	はなやま	10人	10人	7人	3人	2人	1人	33人	1クラス	0人	
16	油縄子	13人	19人	20人	9人	14人	3人	78人	2クラス	0人	
17	田尻	7人	14人	9人	7人	6人	5人	48人	1クラス	0人	
18	日高	25人	27人	23人	20人	9人	5人	109人	3クラス	0人	
19	豊浦	22人	25人	24人	26人	5人	5人	107人	3クラス	0人	R7から1クラス増
20	久慈	15人	13人	17人	12人	4人	6人	67人	2クラス	0人	
21	坂本東	22人	21人	16人	10人	9人	1人	79人	2クラス	0人	
22	櫛形	19人	25人	15人	19人	6人	5人	89人	2クラス	0人	
23	山部	0人	0人	0人	2人	1人	2人	5人	1クラス	0人	
	合計	345人	347人	317人	250人	124人	71人	1, 454人	40クラス	0人	

[※] 障がい児児童クラブを除く。

3 過年度の状況

(5月1日現在)

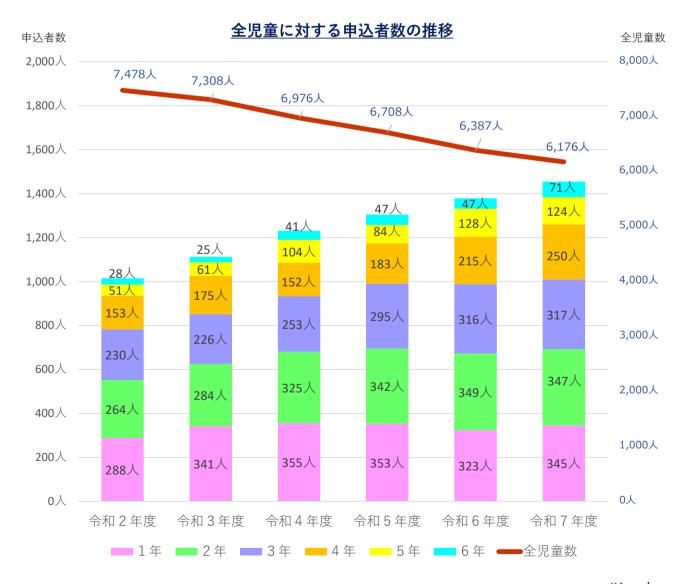
0人 6,176人

<u> </u>										
年度		学年						開設	待機	全児童数
平 及	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	教室数	児童数	土儿里奴
令和2年度	288人	264人	230人	153人	51人	28人	1,014人	29クラス	35人	7,478人
令和3年度	341人	284人	226人	175人	61人	25人	1,112人	34クラス	0人	7,308人
令和4年度	355人	325人	253人	152人	104人	41人	1,230人	37クラス	0人	6,976人
令和5年度	353人	342人	295人	183人	84人	47人	1,304人	38クラス	0人	6,708人
令和6年度	343人	355人	315人	210人	122人	42人	1,387人	39クラス	0人	6,387人
参考(令和7年度の申込状況)										

※ 障がい児児童クラブを除く。

※ 全児童数は、中里小中学校及び日立特別支援学校を除く。

令和7年度 345人 347人 317人 250人 124人 71人 1,454人 40クラス



(3) 令和6年度教育長表彰について

1 目的

学習、文化、スポーツ、奉仕活動等において他の児童生徒の模範となる活動又は 優秀な成績を収めた児童生徒及び幼児を表彰することにより、本市の学校教育にお ける学習等の進展を図る。

2 対象

- (1) 日立市立の幼稚園、認定こども園の園児
- (2) 日立市立の小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校若しくは茨城県立日立第一高等学校附属中学校の児童生徒
- (3) 茨城県全域以上の区域を対象とする各種大会、コンクール、発表会等において 優勝、最優秀賞等の優秀な成績を収めた個人又は団体

3 表彰数

	部門	個人	団 体
1	学習・文化	7 (4)	7 (1)
2	スポーツ	53 (23)	6 (2)
3	奉仕	1 (0)	0 (0)
	計	61 (27)	13 (3)

※()は昨年度

4 受賞者一覧 別紙のとおり

5 表彰式

「令和6年度 青少年健全育成のための市民の集い」(日立市青少年育成推進会議主催)において表彰式を行う。

○「令和6年度 青少年健全育成のための市民の集い」 日時 令和7年2月23日(日) 午後1時から3時まで 場所 日立シビックセンター

学習・文化部門(個人) 7名(のべ11名)

No.	学校名等	学年	氏名	コンクール名・大会名	受賞内容
1	仲町小学校	2	椎名 千紗	茨城県交通安全ポスター作品コンクール	県知事賞
2	助川中学校	1	綿引 大河	第31回「世界こども図画コンテスト」	金賞
3	大久保中学校	1	伊藤 未桜	第5回パンダアートコンテスト	最優秀賞
4	大久保中学校	3	遠藤 真央	第26回ソロコンテストいばらき	金賞及びげんで ん音楽大賞
5	泉丘中学校	1	木村 帆伽	国際平和ポスター・コンテスト	県知事賞
6	泉丘中学校	2	大山 愛依 木村 百伽 佐藤 歩乃佳 鈴木 凛 綱川 真乃佳	茨城県統計グラフコンクール	県知事賞
7	日立第一高等学 校附属中学校	1	佐藤 心音	第58回中学生の「税についての作文」	県知事賞

学習・文化部門(団体) 7団体

No.	学校名等	代表者	コンクール名・大会名	受賞内容
1	滑川中学校	中島 心菜	TBSこども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会	出場
2	多賀中学校	篠田 真理子	東関東吹奏楽コンクール	銅賞
3	泉丘中学校	藤井 奈桜	TBSこども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会	出場
4	泉丘中学校 木管八重奏	菊池 実莉	第59回茨城県アンサンブルコンテスト ※東関東アンサンブルコンテスト 1/25実施	金賞
5	坂本中学校	大内結生	いばらきっ子郷土検定	12年連続日 立市代表に選 出
6	日立第一高等学 校附属中学校	古川 美心	科学の甲子園ジュニア茨城県大会	第1位
7	日立第一高等学 校附属中学校	久保 香菜	英語プレゼンテーションフォーラム県大会	県知事賞

スポーツ部門(個人) 53名(のべ55名)

No.	学校名	学年	氏名	コンクール名・大会名	受賞内容
1	助川小学校	6	日毛 瞭大朗	第40回全国小学生陸上競技交流大会 (小学生男子コンバインドBの部)	出場
2	助川小学校	6	岡田 圭矢	第46回全国ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会茨 城県予選会(男子100mバタフライ(11歳))	第1位
3	会瀬小学校	4	大和田 琉	茨城県小学生学年別柔道大会 (小学4年生男子40kg超級)	第1位
4	宮田小学校	2	芦間 一葉	全日本卓球選手権大会 (ホープス・カブ・バンビの部 バンビ女子)	出場
5	滑川小学校	3	渡邉 真桜	第24回全日本少年少女空手道選手権大会	出場
6	大久保小学校	4	萬場 杏	第41回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 (卓球4年以下女子シングルス)	第1位
7	諏訪小学校	6	豊田 蒼明 豊田 煌明	茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 (ソフトテニス高学年男子の部)	第1位
8	水木小学校	6	師岡 徹士	第40回全国道場対抗剣道大会	出場
9	大みか小学校	6	横山 貴美子	第41回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 (卓球6年以下女子シングルス)	第1位
10	大沼小学校	6	藤原 悠聖	全日本空道ジュニア選手権大会 (U13男子42kg以下)	出場
11	大沼小学校	6	菅野 瑠愛	第41回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 (女子の部)	出場
12	大沼小学校	5	藤巻 玲萊	第13回関東少年少女空手道選手権大会 (小学5年女子組手)	出場
13	大沼小学校	5	木村 翔真	AIG Presents MLB CUP 2024 ファイナルラウンド in 石巻 (小3~5年対象硬式野球大会)	出場
14	油縄子小学校	6	岡野 晴一	茨城県スポーツ少年団スポーツ大会 (柔道小学6年生男子の部)	第1位
15	油縄子小学校	5	深谷 城太朗	茨城県小学生学年別体重別柔道選手権大会 (4年男子40kg級)	第1位
16	田尻小学校	4	阿部 謙心	全日本空道ジュニア選手権大会 (U11男子42kg以下級)	第1位
17	田尻小学校	6	菊池 凌央	第41回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 (男子の部)	出場
18	櫛形小学校	5	佐藤 偉月	関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会茨城県大会 (空手道小学5年男子組手の部)	第1位
19	櫛形小学校	6	吉岡 龍映	第2回全国小学生ウエイトリフティング交流大会	第2位
20	助川中学校	1	安見 羽夏	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
21	助川中学校	1	川田 真暉	全日本卓球選手権大会カデットの部 (13歳以下男子シングルス)	出場
22	助川中学校	2	川松 瑠麻	茨城県中学校新人体育大会 (共通女子走幅跳)	第1位
23	助川中学校	2	鈴木 萌々	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 (女子100m)	出場

No.	学校名	学年	氏名	コンクール名・大会名	受賞内容
24	助川中学校	3	今橋 奈々	第9回全日本中学女子軟式野球大会 SPトーナメント	第3位
25	駒王中学校	3	金子 朋生	第30回全国ジュニアラグビーフットボール大会 (第2ブロックA (男子))	第2位
26	滑川中学校	2	飯泉 虹夏	第9回全日本中学女子軟式野球大会 SPトーナメント	第3位
27	滑川中学校	2	星野 大翔	JA共済杯 第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会	出場
28	多賀中学校	2	佐川 夢奈	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
29	多賀中学校	3	金澤 葵衣 瀬谷しほん	第24回全日本中学生バドミントン選手権大会 (団体戦)	出場
30	多賀中学校	3	清水 康介	JA共済杯第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会	出場
31	大久保中学校	2	佐藤 美月	茨城県中学校新人体育大会 (陸上競技の部 共通女子200m)	第1位
32	大久保中学校	3	横田 雄大	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 (男子走幅跳)	出場
33	大久保中学校	1	萬場 由衣	第21回全国ホープス選抜卓球大会 (女子団体)	出場
34	河原子中学校	1	菊池 真	第47回全国ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会茨 城県予選会 (13歳女子50m自由形)	第1位
35	泉丘中学校	1	鈴木 教太	IBKO第2回ワールドカップ空手道選手権 (U13男子48kg以上組手の部)	第8位
36	泉丘中学校	2	髙橋 大翔	JA共済杯 第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会	出場
37	泉丘中学校	2	小池 莉愛	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
38	泉丘中学校	3	倉橋 汰成	第30回全国ジュニアラグビーフットボール大会 (第2プロックA (男子))	第2位
39	泉丘中学校	3	神山 暖武	第30回全国ジュニアラグビーフットボール大会 (第2ブロックA(男子))	第2位
40	泉丘中学校	3	佐藤 航大	JA共済杯 第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会	出場
41	豊浦中学校	1	永山 杏菜	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
42	豊浦中学校	3	田村 希	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 (男子100m)	出場
43	久慈中学校	1	仁宮 杏	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
44	久慈中学校	2	河野 紫	茨城県中学校新人体育大会 (女子バレーボールの部)	第1位
45	久慈中学校	2	荒 祐多	茨城県中学校新人体育大会 (共通男子400m)	第1位

No.	学校名	学年	氏名	コンクール名・大会名	受賞内容
46	久慈中学校	3	益子 柚奈	第35回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 (女子団体)	出場
47	十王中学校	2	田中 心結	第70回全日本中学校通信陸上競技大会 (女子2年100m)	第8位
48	十王中学校	3	吉岡 祥輝	第38回全国男子中学生ウエイトリフティング選手権大会 (男子73kg級)	第1位 日本記録保持者
49	十王中学校	3	塩原 碧唯	JA共済杯第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会	出場
50	十王中学校	3	大西 隼叶	第30回全国ジュニアラグビーフットボール大会 (第2ブロックA(男子))	第2位
51	十王中学校	1	俵 千尋	第9回全日本中学女子軟式野球大会 SPトーナメント	第3位
52	日立特別支援 学校	高2	古橋 翼	第12回茨城県特別支援学校体育連盟スポーツ競技会(知的障害) (陸上競技の部 高等部男子1500m)	第1位
53	日立第一高等学 校附属中学校	3	大黒 蓮	IDO WORLD TAP DANCE CHANPIONSHIPS 2024 (ソロ男性ジュニア1部門)	第9位

スポーツ部門(団体) 6団体

No.	学校名等	代表者	コンクール名・大会名	受賞内容
1	助川中学校 陸上部	2年 鈴木 萌々	関東中学校陸上競技大会 (女子4×100mリレー)	出場
2	日立ボーイズ	滑川中学校 3年 茅根 優光	第49回 日本少年野球関東大会	第8位
3	大久保中学校 4×100mR チーム	3年 齋藤 那地	第51回全日本中学校陸上競技選手権大会 (共通男子4×100mR)	出場
4	apricot新体 操クラブ	台原中学校3年 鈴木 秀遥	第32回関東ジュニア女子体操選手権大会	出場
5	東小沢FC バンビーナ	駒王中学校3年 井坂 愛瑠	JFA第15回全日本女子U-15フットサル選手権大会関東大会	出場
6	東小沢FCバン ビーナネクスト	諏訪小学校6年 石関 結	北関東チャンピオンシップ2024 (第14回びわ湖カップなでしこサッカー大会 2/15・16実施)	優勝 (出場)

奉仕部門 (個人) 1名(のべ2名)

No.	学校名	代表者	受賞内容
1	河原子中学校	3年 宮本 芽依 1年 宮本 花歩	河原子の海が大好きで、4年前から海のごみ拾いを続けている。また、本年度の生徒総会で「雑がみ回収活動」を全校に呼びかけ、河原子学区コミュニティ推進会の協力も得ながら年間を通して再生資源のリサイクル活動に意欲的に取り組んでいる。